科目名 Subject	日本語総合Ａ General JapaneseA		教員名	日本語ﾁｰﾑ	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	1
必修／選択	選必	授業形態	演習	時間	30
実践的教育	×				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	○	○	◎	◎	◎
科目の概要	専門科目や実技の授業を受けたり学校の行事に参加したり、時には学校の行事の中心となって参画したりする以外に学生間の情報交換のためのコミュニケーション手段となる日本語能力である聞くことができる。話すことができる。、読むことができる。書くことができる。この４つの技能を日本語総合A・C.Dの授業と関連して同じ教科書を使用し、精読・文法表現・関連表現とスキル・応用話す・書くをといった技能を総合的に学習することができる。				
授業の目標	日本語学校などでの大学、短大での予備教育で得た知識・スキルをさらに発展させ、日本人と同じ授業を受けたり学校行事などで同等の参画ができる日本語力がつく。特にこの日本語総合Aでたくさん、そして速く読むことができる。				
時間外学習 （予習・復習）	授業の前に、90分から120分くらいかけ、授業のテーマ、語彙や漢字、表現のチェックをし、授業の理解を高めるための準備をしてから授業に臨み、授業後も同等の時間をかけ、正しく覚えるだけでなく使えるようになるまで復習うをすること				
教科書・教材	教科書	学ぼう日本語　初中級			
	教材	聴解教材CD			
	使用設備・備品	PC			
	参考文献				
評価方法	平常の積極性、誠意ある努力、宿題・レポートの提出と創造的な内容などの評価を40%、学期末の試験の評価を60%として全体を評価する				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	授業中は原則としてスマホは禁止し、鞄の中に入れておくこと。乱用には預かることもある				
本科目履修と関連する資格	資格名	特になし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	第一課　メールや電話で依頼ができる「本文精読」	Eメール文の基礎パターンで依頼ができ、返信することができる	第一回でオリエンテーションをする。特に予習90分、復習にも同等の90分以上かけること。
第２回	第二課　理由と許可をも求められる「本文　精読」	相手に理由や目的を伝え、許可を求めることができる	予習　第二課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第３回	第三課　お礼や感謝の気持ちが言える「本文　精読」	大人ととしてのお礼や感謝のことばを言うことができる	予習　第三課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第４回	第四課　理由を言って上手に断る「本文　精読」	相手を慮った断りすることができる	予習　第四課課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第５回	第五課　情報の整理とその説明「本文と精読」	比較、条件な文などを使って情報の整理とその説明することができる	予習　第五課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第６回	第六課　今の状況、状態について説明する「本文　精読」	状況や状態を分かりやすく伝えることができる	予習　第六課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第７回	第七課　聞いた情報を正しく伝えられる「本文　精読」	伝聞が正確にわかりやすく伝えることができる	予習　第七課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第８回	第八課　内容や事情を説明しながら勧めたり、誘ったりする「本文精読」	伝えたい内容、事情を明確にして勧誘することができる	予習　第八課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第９回	第九課　自然な会話を進めらるようにする「本文　精読」	人物について「どんな人」を説明、表現することができる	予習　第九課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第１０回	第十課　人物の描写、説明ができる「本文　精読」	必要な情報の整理と不要な情報の区別しその理解することができる	予習　第十課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第１１回	第十一課　必要な情報の的確な理解　「本文　精読」	自分の立場を決定し考え、意見や助言することができる	予習　第十一課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第１２回	第十二課　自分の立場から意見を言う「本文　精読」	相手の立場、問題の理解と整理ができ、その上に立ってアドバスができる	予習　第十二課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第１３回	第十三課　物事の価値とその価値の説明・表現	時や状況の変化の理解とその理由を整理でき、相手に伝えることができる	予習　第十三課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第１４回	第十四課　問題に対するアドバイス「本文　精読」	判断したり評価したりする基準の理解とその伝達することができる	予習　第十四課の本文を読み、語彙・表現の意味確認をする。復習でも本文を読み新出の語彙の意味を確認すること
第１５回	15回の総まとめと試験対策	前期の総まとめと総復習	試験の準備にそれ相当の時間を使う